



## 図書修理

教祖は、「物は大切にしなされや。生かして使いなされや。すべてが、神様からのお与えものやで」(逸話篇 138「物は大切に」)とお教え下さいました。

図書修理は、御教えを実践する行為であり、ひのきしんの一つの姿となります。また、人に喜んでもらいたいと願う心を養うことができます。図書修理の活動を通して、ひのきしんの輪を広げていきましょう。

期 間：立教 180(平成 29)年 5 月 26 日(金)・27 日(土)

会 場：おやさとやかた東左第 4 棟 4 階

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：25 名

受講御供：2,000 円

受講コース：①はじめてコース ②ステップアップコース

※申込の際はどちらかを選択の上、明記して下さい。

携 行 品：筆記具・カッターナイフ・はさみ

ハンドタオル・エプロンなどの作業着

締 切 日：5 月 15 日(月)

下記の申込事項をご記入の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

### 申込事項

- |          |           |
|----------|-----------|
| ①受講希望講座名 | ⑤生年月日     |
| ②氏名/ふりがな | ⑥性別       |
| ③〒/住所    | ⑦直属・所属教会名 |
| ④電話番号    | ⑧受講コース    |

### 申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
  - ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」を郵送します。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

### ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1  
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266  
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール 検索

携帯電話  
QRコード



<http://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

## 日程表

1 日目 (26 日)		2 日目 (27 日)	
13:00	受付	8:20	集合
13:30	開講・オリエンテーション	8:30	実習②
13:40	「ひのきしんとは」 渡辺 一城 (ひのきしんスクール運営委員)	11:00	
14:00	休憩	12:00	実習③
14:20	実習①	15:20	
17:30	解散	15:40	講義「図書修理ひのきしんの実際」 岩田 康晴 (ひのきしんスクール運営委員)
		16:00	閉講

### 講師(実習)紹介

うちやま じゅん 内山 潤 氏	天理図書館嘱託 <sup>しよくたく</sup> 。製本室に勤務し、様々な書籍の修理、修復および資料の保存作業に従事している。
わたなべ 渡辺 あや 氏	ひのきしんスクール研究員。当講座の講師として修理技術の指導に当たっている。
いわた やすはる 岩田 康晴 氏	こき 鯨輝分教会長・ひのきしんスクール運営委員。学校や、福祉施設の図書修理を通じて、物を大切にすることを伝えている。

### 〔受講コース選択〕

#### 《はじめてコース》

初回受講者はこちらのコースを選択してください。2回目以降の方も受講できます。

#### ソフトカバーの表紙替え

ソフトカバーで製本された本の表紙をはずして本の構造を学びます。さらに、表紙をオリジナルのものに替える作業を通じて、測る、切る、貼るなどの製本技術の基礎を学びます。

#### 《ステップアップコース》

《はじめてコース》を習得済の方が選択できます。①～③を順に受講していただきます。

#### ①ハードカバーの表紙替え(文庫本の表紙替え)

「ソフトカバーの表紙替え」の工程を復習し、文庫本をハードカバーに仕立てる技術を学びます。

#### ②無線綴じ(合本)

本の背を接着剤で固め、ハードカバーをつける製本技術を学びます。『みちのとも』や『さんさい』などの教内雑誌を合本する際に活用できます。

#### ③かがり綴じ

本の背を糸で綴じ、ハードカバーをつける製本技術を学びます。